

平成30年度 予算を

徹底審議

予算特別委員会 主な質疑 答弁



平成30年度予算については、議員全員で構成する予算特別委員会で審議し、町政全般にわたり、数多くの質疑がありました。その中の主なものを紹介します。



なぜ廃止？
ダイヤモンド婚・金婚祝式典



児童の居場所に活用！
学校余裕教室



住み慣れた地域で
切れ目ない支援を



空き家対策で
良好な住環境を



子どもの安全を守る
環境整備を



魅力ある返礼品で
町をPR

ダイヤモンド婚・ 金婚祝式典

Q 今まで継続して実施してきており、楽しみや励みにしている方もいる。なぜ廃止したのか。

A ダイヤモンド婚・金婚に該当しない方から不公平だと意見をいただいていた。また、近隣市町村10カ所を調査したところ、式典を開催しているのは3市町村であり、近年は式典を欠席される方が多い状況であった。予算編成に当たり大変厳しい状況でもあり、緊急度、重要度、費用対効果なども含め総合的に判断し廃止することに決定した。

学校施設内放課後児童クラブ 整備事業

Q 学校内での放課後児童クラブ整備事業（102万円）の内容は。また、整備後の放課後児童クラブの運営は公立か民間か。

A 玉村小学校の余裕教室2教室を活用した放課後児童クラブを整備するための積算及び設計を委託する事業となっている。
この放課後児童クラブの整備後については民間で運営していただく予定となっている。

地域生活支援拠点整備事業

Q 障がい者の親なきあとを支える取り組みとして、県内に先駆けて町はこの事業を実施するとしている。予算では委託料37万円を計上しているが、具体的な事業の内容は。

A 障がい者の親が急に倒れたり、亡くなった場合などに、連絡を365日24時間受け付ける業務委託と、障がい者の親が倒れたり亡くなった場合などに緊急的に施設に保護ができるよう、2名分のショートステイ1泊2日の経費となっている。

空き家対策事業

Q 平成29年度に実施した空き家実態調査では町内に172軒の空き家があった。町は所有者に対して除却や利活用をどのように働きかけていくのか。

A 平成30年度から空家等対策協議会や庁内委員会を設置して、空家等対策計画を策定したい。その中で、町の上位計画と整合性を取りながら、除却やリフォームへの補助金、空き家バンクの導入なども検討していく。
また、平行して空き家条例の制定も目指していく。

町道2602号線歩道整備事業

Q この事業は、中央児童館南側の町道に歩道を整備し、通学路として利用する児童の安全を確保するもので、2766万円の予算が計上されている。具体的な事業内容と実施期間は。

A 中央児童館南側の現在医療機関の駐車場として使用されている場所を含め、町道の北側に歩道を整備する事業である。歩道の幅は2メートルで平成30年度の単年度事業として実施していく。

ふるさと寄附金

Q 歳入予算を前年度より1000万円増額し4000万円計上しているが、寄附額を増やす新たな取り組みはあるのか。

A 昨年5月に新規事業者の募集を行い、飲むヨーグルトや牛丼、レトルトカレーなどを返礼品に加えた。
また、人間ドッククーポン券やロールケーキ、とうふなどを返礼品に追加できるよう現在事業者と調整を行っている。
今後も町の魅力を伝える新たな返礼品を充実させ、寄附額増加に努めていく。